

---

# 警 防 関 係

---

## 平成22年度消防本部業務重点施策 「安全で安心なまちづくり」

### 警防部門

#### 現場指揮体制の充実強化

複雑多様化する災害現場の安全管理の徹底を図るため、消防本部指揮隊を設置し、災害対応力の強化及び部隊運用能力の向上を図る。

#### 救急・救助体制の充実強化

救急業務の高度化に伴う指示・指導体制の構築、事後検証会、救命士再教育等の充実を図り、救急隊員の資質及び救命率の向上を図る。

救助工作車の更新により、高度救助資機材、テロ対策用特殊資機材を駆使し、複雑多様化する各種災害に対応できるよう想定訓練を実施し、高度救助隊の発足を目指す。

#### 警防戦術の向上と技術の伝承

基本的な資機材の取扱い訓練と想定訓練を実施し、警防戦術の向上を図るとともに大量退職者に備え、各種技術を伝承し、警防技能管理基準により警防力の強化を目指す。

## 警防分野について

広域消防の再編が検討されるなか、消防広域応援体制をはじめとし、あらゆる災害に対応するため、初動出動体制の整備充実を図り、圏域住民が安心して暮らせるよう消防・防災対策を推進していかねばなりません。

消防機関としても、特殊災害に対応するための危機管理システムを構築し、住民の防災意識の啓発に努め、災害に強い圏域づくりをめざしています。

救急業務においては、消防機関と医療機関の連携体制を強化し、傷病者の状況に応じた適切な搬送及び受入れ体制を構築するとともに、運用開始されたドクターヘリ及びドクターカー等を有効活用し、圏域住民の更なる救命率の向上を目指していきます。



(交通事故救出訓練)

## 消防学校等入校状況

(平成22年度)

教養区分		階 級	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
消防 大学 校	専 科 教 育	予 防 科	1					1				
研 修 所 ( 東 京 )		救 急 救 命 士	2						2			
消 防 学 校	初 任 教 育	初 任 科	10								10	
	専 科 教 育	火 災 調 査 科	2					2				
		救 急 科	8									8
		救 助 科	2					1	1			
		特 殊 災 害 科	2					2				
		初 級 幹 部 科	1							1		
		危 険 物 科	2							2		
	特 別 教 育	薬 劑 投 与 講 習 会	学 校	2					2			
			北九州	2				1		1		
		潜 水 講 習 会	1								1	
操 法 指 導 者 講 習 会		3					1	2				
合 計			38				1	9	9	1	18	

## 教養訓練の実施状況

(平成22年度)

種別	署別 計	消防本部	筑西消防署	関城分署 筑西消防署	明野分署 筑西消防署	協和分署 筑西消防署	結城消防署	桜川消防署	真壁分署 桜川消防署	大和分署 桜川消防署
救命講習会	177		71	8	4	6	57	15	14	2
職場教養	2,651	1	350	345	305	322	311	340	336	341
操法訓練	166		92			7	4	21	30	12
模擬火災訓練	182		16	24	32	14	24	24	24	24
体力訓練	1,942		250	327	212	202	21	310	305	315
救助訓練	635	1	260	11		19	272	24	24	24
署外訓練指導	402		142	19	20	6	155	33	12	15
合計	6,155	2	1,181	734	573	576	844	767	745	733

## 消防水利の現況

(平成22年度)

種別 市別	計	防火水槽		私設 防火 水槽	消火栓		プ ー ル	貯 水 池 等	基 準 数	充 足 率
		20m <sup>3</sup> 級	40m <sup>3</sup> 以上		消火栓					
					公設	私設				
筑西市	3,061	259	746	89	1,939		27	1	2,823	108.4%
結城市	1,330	33	233	82	949	19	14	0	1,174	113.3%
桜川市	1,333	55	318	55	832	2	16	55	1,451	91.9%
合計	5,724	347	1,297	226	3,720	21	57	56	5,448	105.1%

## 救急業務について

私達の生活の中で偶発的に発生する事故、怪我、病気これに対応するのが救急業務です。小さい怪我から生命にかかわる大事故まで、その内容は多種多様にわたります。

さて、平成22年度中の広域圏内の救急活動状況を見ると、出場件数は7,417件で搬送人員については、6,873人に上ります。これは広域圏内ではおよそ1日19件、圏内住民30人に1人が救急隊によって搬送されたことになります。

次に事故種別搬送人員で見ると、急病が一番多く4,107人と全体の59.7%を占めています。これに交通事故1,032人(15.0%)、転院搬送808人(11.7%)と続いています。

### 広域圏内救急件数

(平成22年度)

事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
出場件数	7,417	12	1	2	1,020	83	24	765	41	81	4,535	811	1		41	662
搬送件数	6,755	6	1	2	921	78	24	703	34	63	4,106	807	1		9	
搬送人員	6,873	7	1	2	1,032	78	24	704	36	63	4,107	808			11	

### 広域圏内覚知別出場件数

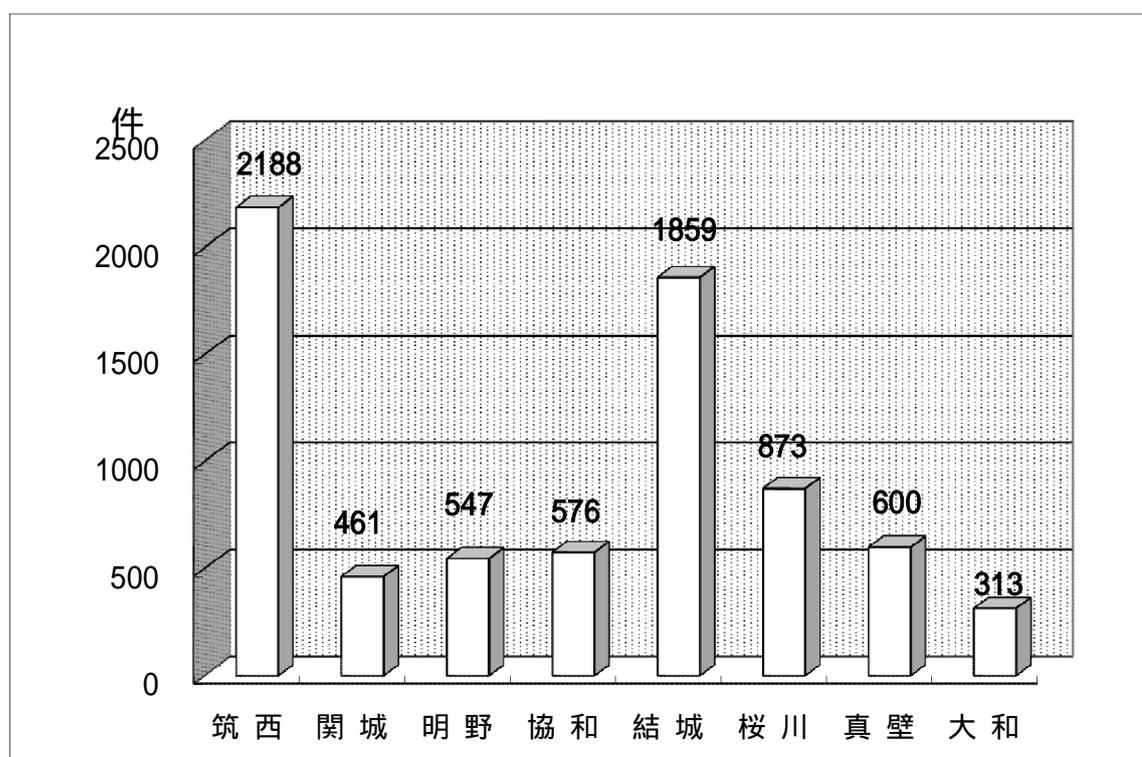
(平成22年度)

事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
携帯119	1,793	2			542	26	16	197	18	23	957	6			6	215
固定119	4,342	6			195	52	8	496	12	35	3,180	345			13	354
加入電話	978			1	234	3		39	7	18	223	447			6	53
駆け付け	144		1		10	2		21	4	4	101	1				3
その他	160	4		1	39			12		1	74	12	1		16	37
合計	7,417	12	1	2	1,020	83	24	765	41	81	4,535	811	1		41	662

## 各 署 別 ・ 月 別 救 急 出 場 件 数

(平成22年度)

月別 署別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		筑西	2188	178	178	165	201	194	166	161	181	184	219
関城	461	35	37	40	48	41	30	39	40	33	44	28	46
明野	547	38	46	35	61	57	49	30	39	42	57	35	58
協和	576	36	42	48	55	47	34	43	50	49	62	49	61
結城	1859	135	157	129	154	172	141	139	149	170	174	153	186
桜川	873	70	60	54	79	85	76	64	83	74	91	62	75
真壁	600	48	41	51	58	49	52	51	40	50	51	42	67
大和	313	24	23	20	32	32	23	27	26	28	22	23	33
合計	7417	564	584	542	688	677	571	554	608	630	720	555	724



## 年 齢 区 分 別 ・ 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員

(平成22年度)

年齢区分 傷病程度	計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
		生後28日以内	29日～7歳未満	7～18歳未満	18～65歳未満	65歳以上
死亡	190		1		34	155
重症	826	5	3	12	230	576
中等症	2,831	20	74	77	968	1,692
軽症	3,018	2	272	234	1,507	1,003
その他	8	1			5	2
合計	6,873	28	350	323	2,744	3,428

## 事 故 種 別 ・ 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員

(平成22年度)

事故種別 傷病程度	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		死亡	190				14	2		7		6
重症	826	1			48	16	1	86		8	457	209
中等症	2,831	1		1	168	35	5	208	6	29	1,847	531
軽症	3,018	5	1	1	802	25	18	403	30	19	1,641	73
その他	8									1	4	3
合計	6,873	7	1	2	1,032	78	24	704	36	63	4,107	819

## 過去5年間の救急状況

(平成22年度)

年度別	事故種別	計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	一
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	日
			災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	平均
H18	出場件数	6,894	13		2	1115	61	33	697	39	112	3977	845	18.9
	搬送人員	6,581	11			1268	60	31	671	29	78	3619	814	18.0
H19	出場件数	6,981	17		3	1046	81	36	743	45	109	4077	824	19.1
	搬送人員	6,513	14		1	1092	75	36	692	41	71	3703	788	17.8
H20	出場件数	6,916	18		3	1039	83	38	749	30	101	4068	787	18.9
	搬送人員	6,415	13		1	1095	80	39	702	23	61	3653	748	17.6
H21	出場件数	6,776	9		5	981	62	39	736	39	101	4005	799	18.5
	搬送人員	6,290	5		3	1032	61	38	683	37	64	3604	763	17.2
H22	出場件数	7,417	12	1	2	1020	83	24	765	41	81	4535	853	20.3
	搬送人員	6,873	7	1	2	1032	78	24	704	36	63	4107	819	18.8

## 救助出動状況

(平成22年度)

出場件数	火災	交通事故	水難事故	機械事故	建物事故	その他の事故
227	52	124	4	6	3	38

(平成22年度)

出場車両数	火災	交通事故	水難事故	機械事故	建物事故	その他の事故
723	301	273	21	22	8	98

## 高速道救急件数

北関東自動車道路(桜川・筑西IC～笠間西IC / 桜川・筑西IC～真岡IC)

(平成22年度)

区分	交通事故	急病	その他	合計
出場件数	7	1	1	9
搬送人員	7	1	0	8

## 警防ビデオ一覧表

No.	題 名	No.	題 名
1	救急技術 1 (心肺蘇生)	19	新しい応急処置の理論と実際 在宅医療継続中の傷病者の搬送上の留意事項等
2	救急技術 2 (頭部外傷)		
3	救急技術 3 (頸部・脊椎・脊椎外傷)	20	救急救命処置の理論と実際 Vol.1 器具を用いた気道確保と人工呼吸
4	救急技術 4 (胸部外傷)		
5	救急技術 5 (腹部外傷)	21	救急救命処置の理論と実際 Vol.2 半自動式除細動器による除細動(乳酸加リンゲル液を用いた静脈確保)
6	救急技術 6 (骨盤・四肢外傷)		
7	救急技術 7 (多発外傷)		
8	救急技術 8 (熱傷)	22	救急救命処置の理論と実際 Vol.3 救急救命処置の活動要領
9	救急技術 9 (救急資機材の使用法)		
10	応急処置 1 (人工呼吸と心臓マッサージ)	23	『応急手当指導者教育ビデオ』 自信のもてる指導法(講習会の心構えと話し方)
11	応急処置 2 (骨折・脱臼等の処置と搬送)		
12	応急処置 3 (創傷とその処置・止血法)	24	5分間の重み 1 (応急手当が貴重な命を救う)
13	応急処置 4 (包帯法)		
14	応急処置 5 (熱傷・凍傷・感電と処置)	25	5分間の重み 2 (応急手当が貴重な命を救う)
	半自動式除細動器による除細動(乳酸加リンゲル液を用いた静脈路確保の輸液)	26	勇気を出して! 応急手当・救急車が来る前に
15	応急処置 6 (脳貧血・日射病・熱射病)	27	外出先で地震にあったら!
16	新しい応急処置の理論と実際 血圧計、聴診器及びパルスオキシメータの使用方法、適応症例等	28	備えあれば憂いなし - 地震防災対策 -
		29	大地震 日頃の備えが身を守る (防災マニュアル・阪神大震災の教訓)
17	新しい応急処置の理論と実際 心電図、心電図伝送装置、喉頭鏡、マガール鉗子及び経鼻エアウェイの使用法等 (乳酸加リンゲル液を用いた静脈確保)	30	目で見る救急業務
		31	平成8年度総合防災訓練の記録 ・東海地震対応訓練 ・南関東地域直下の地震対応訓練
18	新しい応急処置の理論と実際 ショックパンツ、自動式心マッサージ器の使用法、適応症例等	32	地震だ! 火を消せ!! 防災知識啓発ビデオ
		33	重症喘息発作のプレホスピタルケア (胸部外傷部圧迫法による呼吸補助法)
		34	自主防災組織の救助訓練用ビデオ

## 消防ポンプ自動車等の現勢(1)

(平成23年4月1日現在)

所属	車両別	機械区分		排気量 (cc)	車名	配置年月	備考
		種別	型式				
消防本部	指揮車	普通乗用車	CBF-TRH226K	2,693	トヨタ	H.22.03	
	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	U-CM87BE改	6,920	日産	H.02.09	積載水 1,500
	連絡車	普通乗用車	DAA-ZVW30	1,797	トヨタ	H.22.02	
	連絡車	普通乗用車	E-AT190	1,580	トヨタ	H.06.10	
	連絡車	普通乗用車	DBA-KGC10	990	トヨタ	H.20.06	肥田氏寄贈
	火災原因調査車	普通乗用車	E-TD01W改	1,590	スズキ	H.07.03	
	マイクロバス	キャブオーバー	U-HDB851	4,160	トヨタ	H.05.10	
筑西消防署	普通ポンプ車	CD1-A2級	U-NKR58E2N改	3,630	イスズ	H.04.11	
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ車	1-A型A2級	KK-FD1JEDA改	7,960	日野	H.14.12	積載水 1,500
	救助工作車	型	BDG-GX7JGWA	6,403	日野	H.23.01	救助資機材一式
	化学車	型-A2級	KK-GD1JGDA改	7,960	日野	H.11.12	積載水 1,500 消火薬剤 500
	梯子車	38m-A2級	KC-PR4FPDF	20,780	日野	H.08.11	
	水槽車	型小型ポンプ付	KL-FS4FRHA	20,780	日野	H.14.12	積載水 10,000
	搬送車	普通トラック	KK-XZU421	4,890	トヨタ	H.13.10	3.5t・クレーン付
	災害対応特殊救急車	高規格	TC-VCH38S	3,370	トヨタ	H.18.03	
	防火指導車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.16.11	
	指令車	普通ライトバン	E-W10改	1,830	日産	H.07.07	
	広報車	ステーションワゴン	DBA-Y12	1,490	日産	H.19.03	
査察車	普通乗用車	E-EG8	1,490	ホンダ	H.07.09	関彰商事(株)寄贈	
関城分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	J07E J7-V	6,403	日野	H.18.03	積載水 1,500
	救急車	2B型	GA-RZH133S	2,430	トヨタ	H.10.03	
	指令車	普通ライトバン	GF-WFY11	1,490	日産	H.13.06	
明野分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	J07E J7-V	6,403	日野	H.18.03	積載水 1,500
	災害対応特殊救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,690	トヨタ	H.21.11	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.17.11	
協和分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	ADC-FD7改	6,400	日野	H.19.03	積載水 1,500
	救急車	高規格	GB-VCH38S	3,370	トヨタ	H.10.03	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.17.11	
川島出張所	普通ポンプ車	CD1-A2級	KC-NKR71GN	4,570	イスズ	H.10.03	
	災害対応特殊救急車	高規格	TC-VCH38S	3,370	トヨタ	H.16.10	

## 消防ポンプ自動車等の現勢(2)

(平成22年4月1日現在)

所属	車両別	機械区分		排気量 (cc)	車名	配置年月	備考
		種別	型式				
結城消防署	普通ポンプ車	CD1-A2級	U-NKR66GN改	4,330	イスズ	H.07.03	
	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	U-FRR32DBV改	7,120	イスズ	H.05.03	積載水 1,500
	救助工作車	型	U-FK618GZW改	8,200	三菱	H.07.02	
	化学車	型-A2級	U-GD3HGAA改	7,410	日野	H.03.12	積載水 1,500 消火薬剤 500
	梯子車	30m-A2級	U-PR2FNAF	17,230	日野	H.05.12	
	災害対応特殊救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,700	トヨタ	H.19.03	
	指令車	普通ライトバン	DBA-NZE141G	1,490	トヨタ	H.23.03	
	搬送車	普通貨物バン	KG-SR8F23	3,150	日産	H.14.02	
南出張所	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	JO7E	7,960	日野	H.17.03	積載水 1,500
	救急車	2B型	GA-RZH133S	2,430	トヨタ	H.10.09	
桜川消防署	災害対応特殊消防ポンプ車	CD1-A2級	BDG-XZU378M	4,000	日野	H.19.03	積載水 600
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ車	1-A型A2級	KK-FD1JEEA改	7,960	日野	H.15.11	積載水 1,500
	災害対応特殊救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,690	トヨタ	H.21.11	
	救急車	高規格	GE-VCH38S	3,370	トヨタ	H.12.11	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.15.10	
	山林パトロール車	普通乗用車	E-TD01W改	1,590	スズキ	H.07.03	山林火災用
真壁分署	普通ポンプ車	CD1-A2級	KK-XZU371M	4,890	日野	H.11.11	
	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	JO7E	7,960	日野	H.17.03	積載水 1,500
	災害対応特殊救急車	高規格	TC-VCH38S	3,370	トヨタ	H.15.11	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.15.10	
大和分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	KC-FD1JEBA改	7,960	日野	H.10.10	積載水 1,500
	救急車	2B型	GE-VCH22S	3,370	トヨタ	H.14.01	
	指令車	普通ライトバン	E-RFNB14	1,490	日産	H.09.09	

## 応 援 協 定 一 覧 表

協 定 先		締結年月日	応援協定の内容
消 防 本 部	芳賀地区広域行政事務組合消防本部	S.48.11. 1	火災・救急の災害
	小山市消防本部	S.48.11. 1	〃
	茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部	S.54. 6. 6	〃
	石岡市消防本部	S.54. 6. 6	〃
	笠間市消防本部	S.54. 6.12	〃
	つくば市消防本部	S.54. 8. 1	〃
隣 接 市 町 村	栃 木 県 小 山 市	S.48.11. 1	火災・その他の災害
	栃 木 県 真 岡 市(二宮)	〃	〃
	栃木県芳賀郡益子町	〃	〃
	栃木県芳賀郡茂木町	〃	〃
	笠 間 市	〃	〃
	石 岡 市(八郷)	〃	〃
	つ く ば 市(筑波)	〃	〃
	下 妻 市	〃	〃
	結 城 郡 八 千 代 町	〃	〃
古 河 市(三和)	〃	〃	
広 域 圏 内 事 業 所	筑西消防署管内 10事業所	S.51. 7.10	人命救助を要する災害
	関城分署管内 6事業所	〃	〃
	明野分署管内 5事業所	〃	〃
	協和分署管内 1事業所	〃	〃
	結城消防署管内 26事業所	〃	〃
	桜川消防署管内 7事業所	〃	〃
	真壁分署管内 5事業所	〃	〃
警 察	筑 西 警 察 署	S.48. 5. 7	地震・台風・火災・救急・
	結 城 警 察 署	〃	通信施設
	桜 川 警 察 署	〃	〃
県	茨城県高速自動車道	H21. 3.21	火災・救急及びその他の災害